豊栄　6時 9 12 15 18 21 24　最高 22 最低 17
新津　6時 9 12 15 18 21 24　最高 21 最低 16
白根　6時 9 12 15 18 21 24　最高 22 最低 16
巻　6時 9 12 15 18 21 24　最高 22 最低 15

紫外線情報 新潟 弱い

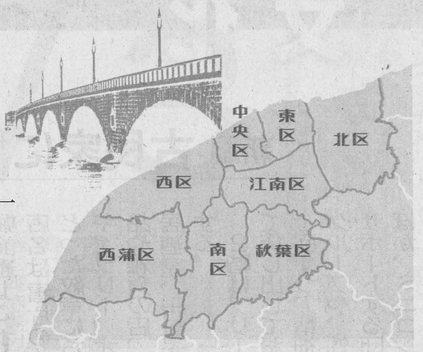
北区 江南区 中央区
西蒲区 南区 秋葉区 西区 東区

方面担当
（メディアシップ内）
025(385)7242
FAX (385)7245

市政担当
（市役所内）
025(228)3510
FAX (222)6915

新潟

題字 會津 八一



ゆめ



中央区
関屋小 1年
田嶋（たじま） 優成（ゆうせい）

ぼくは、おおきくなったら、おいしゃさんになりたいです。そのりゆうは、みんなのびょうきをなおして、びょうきがないせかいにしたいからです。

ぼくは、えいごをならっています。どうしてべんきょうをしているかというと、がいこくのひととおはなしができるようになりたいからです。そして、がいこくのびょうきのひともなおしてあげたいです。



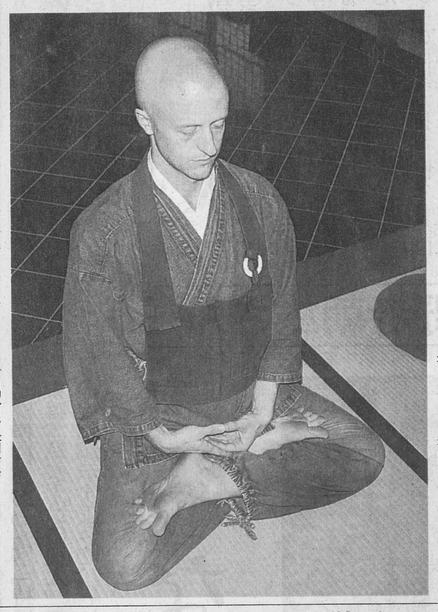
西蒲区
中之口西小 6年
松川（まつかわ） こころ

私の将来（しょうらい）のゆめは、おいしゃさんになることです。私（わたし）の家（いえ）では、見（み）たテレビで、た犬（いぬ）や猫（ねこ）は、殺（ころ）を知り、ショッショップの店（てんいや猫を引（ひ）き取（とり）して、一（ひと）つでも

座禅組み経唱え感じた日本

米の大学院生 寺修行

休暇活用 3カ月 お盆の習わしも経験


座禅に取り組む春龍さん＝新潟市江南区

米国出身の大学院生、春龍（本名コリン・ガーヴィー）さん(33)が、新潟市江南区沢海にある大栄寺に5月末から9月初旬まで訪れ、修行を積んだ。座禅やお経の唱え方を体験するなど、日本の文化を存分に学んで帰国。将来は本県での就職なども考え、新潟に戻れることを心待ちにしている。

江南区

インディアナ州出身。普段は米国内の大学院で工学を専攻する。もともと日本の文化に興味があり、高校や大学でも日本語を学んだ。大学卒業後、2008年から4年間、三条市で外国語指導助手（ALT）の講師も務めた経験を持つ。

禅宗との出会いは10年、たまたま同市にある西明寺の座禅会に出席したことがきっかけ。「座禅を行うことで、自分自身を見つめ直せる」と語る春龍さんは、仕事の傍ら、西明寺に通いつめたという。

今回は西明寺の住職の紹介や大学院の休暇も重なり約3カ月間、大栄寺で修行をすることを決めた。朝4時に起床し、座禅を行うなど僧侶さながらの生活を送った。最初は集団生活に慣れるまで大変だったが、先輩方は優しく指導してくれたという。

お盆期間には新発田市で家を一軒一軒回ってお経を唱える「棚経」も経験した。

「地域の人が、自分を一人のお坊さんとして見てくれたことがうれしかった」と振り返った。修行を終え春龍さんは「普段当たり前に感じることがいかに幸せなことか、多くのことを学べた」と充実感を語った。

早ければ来年中に大学院を修了予定。将来は本県での就職や、寺での修行も視野に入れており、再び新潟に戻ってくる日を心待ちにしている。


チョヨン文化祭に向けて練習に熱が入る白根大凧太鼓勇南＝新潟市南区

韓国の空に響け！大凧太鼓

南区の団体、来月文化祭出演 本番を控え 練習に熱

10月5～7日に韓国・蔚山（ウルサン）広域市で開かれるチョヨン文化祭に、新潟市から唯一出演する南区の和太鼓団体「白根大凧太鼓勇南（いなん）」が本番を前に練習に励んでいる。メンバーは白根大凧合戦をイメージした勇壮な太鼓を響かせ、和太鼓の魅力を伝えようと意気込んでいる。

両市は2006年に交流協定を結び、祭りなどの行事に互いの団体を派遣している。現地の伝統芸能が披露されるチョヨン文化祭に、新潟市の団体が出演するのは5回目。

勇南は白根大凧合戦を和太鼓で盛り上げようと住民有志が12年に結成した。50、60代を中心に18人が所属し、合戦をモチーフにした「白根大凧 天空の陣」など独自の曲を演奏する。15年にはロシア・ハバロフスク市でも公演した。

19日に南区の白根学習館で行った練習には12人が集まった。リズム感を確かめる基礎練習の後、現地に行くメンバーを中心に文化祭で披露する4曲を続けて演奏した。随所に入るかけ声やポーズに気合が入り、力強い連打を響かせた。

大那孝会長(76)は「大凧合戦を見たことがない人にもその迫力が伝わるような演奏にしたい。外国人に評判が良い和太鼓を通じて国際交流に貢献できれば」と話している。

秀逸な絵画〝出張〟展示

郷土資料館 新津美術館の25点

江南区

芸術作品を
でもらおうと

市の事業休止→

環境問題への関心を高めてもらおうと、「第1回にいがた市民環境フェア」が29日、新潟市の東区役所で開かれる。エコ活動の体験コーナーや東山の下小による学習発表会などを行う。

昨年度まで30回続き、市の財政難を理由に休止になった「環境フェア」を、市民団体やNPO、企業などでつくる「にいが

音楽と食

北区盛り

30日、

新潟市北区の周辺で、30ら音楽で地域「ノーザンミエスティバルトヒビキ～」音楽グループ飲食ブースを食を1日中楽